



令和4年11月30日
 睦沢町上之郷1736
 睦沢町立睦沢こども園
 0475-44-0050



わくわく広場
クリスマス会を楽しもう!
 日時:12月7日(水)
 10:00~11:00
 対象:未就園児
 場所:子育て支援室
 内容:クリスマス会
 12月生まれの
 誕生会
**睦沢こども園にお申し込み
 ください。**
お待ちしております。
 TEL0475-44-0050

園庭開放
おはなしの広場
 日時:12月14日(水)
 9:50~11:00
 おはなしの広場
 11:00~11:30
 12月21日(水)
 9:50~11:30
 対象:未就園児
 場所:睦沢こども園園庭
 子育て支援室



子どもの救急講習会の様子です。
 参加していただいた保護者の方々
 は、清水三郎先生の講話を、真剣に
 聞いておられました。

朝の吐息が白くなる季節になりました。子どもたちは、冬の寒さを感じながら、戸外で元気いっぱい身体を動かして遊んでいます。

11月4日に行われた公開保育では、たくさんの方の保護者の方の参観ありがとうございました。お子さんの遊ぶ様子や、友達と遊ぶ様子を見ていただけたのではないのでしょうか。子どもの救急講習会は、来年度も開催する予定ですので、ぜひ御参加いただき、お子さんの急な発熱や、誤飲などの対処方法を聞かれてみてはいかがでしょうか。

先日、4歳児が茂原公園に園外保育にいき、どんぐりを拾ってきました。保育室でどんぐりの皮を剥き、「中に虫がいるかもね。」という担任の先生の言葉に「そうだ！虫がいるかも。」とどんぐりをはさみで切っていました。出てきません。何度も切っていましたが、出てこないで、「虫いなかった。」と残念そうに話していましたが、「他のどんぐりにはいるかも。」と他のどんぐりの皮を剥き、はさみで切って虫がいるか、確認をしていました。「虫がいるかも」と言う言葉に、以前どんぐりの中から虫が出てきた体験を、思い出したようです。探求心をもって、遊びに取り入れていました。

冬休み前、園では、廊下や保育室など、日ごろ使っているところを子どもたちと一緒に大掃除をします。昔は「すす払い」といい、すすを払って家の中をきれいにして、正月を迎える準備をしていたそうです。お家でも、子どもたちと一緒に大掃除をして新年を迎えられるといいですね。

♪12月のうた♪お家でも歌ってみましょう。
 ・サンタクロース ・赤鼻のトナカイ ・ジングルベル
 ・北風小僧の寒太郎 ・あわてんぼうのサンタクロース
 ・お正月・たきび・もちつき

12月のねらい

0歳児・興味のある遊びを通して、保育者や友達と関わることを楽しむ。
 ・歌や手遊びに親しみをもち、保育者の真似をしながら表現することを楽しむ。

1歳児・身の回りのことを自分でする喜びを、味わう。
 ・園庭で身体を動かしたり、散歩に出掛けたりして、戸外の活動を楽しむ。

2歳児・音楽に合わせて、友達や保育者と表現することを楽しむ。
 ・簡単な言葉を使い、自分の気持ちを言葉で伝えようとする。
 ・保育者に見守られながら、身の回りのことを自分でする。

3歳児・冬の生活の仕方を知り、自分でできることをしようとする。
 ・友達や保育者と遊びを共有しながら、簡単なルールのある遊びを楽しむ。
 ・季節の行事を楽しんだり、年末年始の雰囲気味わったりして興味をもつ。

4歳児・冬を健康に過ごすための生活の仕方を身につけ、戸外で身体を十分に動かして遊ぶ。
 ・思いや考えを自分なりの方法で表現しながら、友達と遊ぶ楽しさを味わう。
 ・冬の自然や行事に興味や関心をもち、期待を膨らませて過ごす。

5歳児・ルールを考えたり、工夫をしたりしながら、身体を動かして遊ぶことを楽しむ。
 ・自分の力を発揮しながら、共通の目的に向かって活動を進める楽しさを味わう。
 ・年末年始の生活や初冬の自然に興味や関心をもち、生活や遊びに取り入れて楽しむ。

1歳児(あひる組)の姿

天気良く、暖かい日が多かったので、運動公園に散歩に行きました。誘導ロープにつかまって歩くのが上手な子どもたちは、保育者が「落ち葉がいっぱい落ちてるね。カサカサしてるから踏んでみよう。」と言うと、足を上げて踏んでみたり、拾ってみたりして落ち葉の感触を楽しみました。どんぐりを見つけると、「あった！あった！」と言って目を輝かせながら拾って、友達に見せたり、保育者に見せたりして嬉しそうなお姿がありました。秋の自然にたくさん触れながら、散歩を楽しみました。

室内では、発表会の曲を流すと、保育者の動きを真似して元気に楽しそうに踊っています。普段の元気な姿を保護者の方に見せられるような曲を選びました。当日は、保護者の方の笑顔と、たくさんの拍手をお願いします。

4歳児(ゆり・すみれ組)の姿

10月末に、園外保育で茂原公園に行きました。拾ったどんぐり等を入れる手作りバッグとレジャーシートをリュックに入れ、遠足気分が出かけた子どもたち。自分の荷物を自分で扱う経験や、公共の場でマナーを守って行動する経験ができました。公園内ではどんぐりや落ち葉を拾い、どんぐりバッグがいっぱいになりました。拾った自然物を使って制作や遊びが楽しめるようにコーナーを設定すると、友達と考えを出し合いながら、トイレットペーパー芯に傾斜を付けながら壁に貼ったどんぐりコースターや空き容器と毛糸を使ったけん玉、紙粘土を使ったネックレスやケーキを作る姿が見られました。また、どんぐりには様々な種類があり、クヌギ、マテバシイ、スダジイ等を知り、形の違いに気付くことができました。秋の自然を満喫し、遊びに取り入れて楽しむ経験ができました。

発表会に向けての取り組みでは、リズムダンスの曲のイメージをもち、体を動かして表現したり友達と動きを揃えたりすることを楽しんでいます。また、楽器あそびでも様々な楽器を鳴らし、みんなで音を合わせる心地良さや楽しさを感じています。発表会に向けての取り組みを通して、友達と一緒に気持ちを合わせたり表現することを楽しんだりし、子どもたちの自信と意欲につながっていきたいと思います。



0歳児



自分でシールを貼って、ハロウィンの被り物を作り、園庭に遊びにいきました。被り物が頭から外れると、付けて欲しくて保育者に指を差して教えていました。おやつも自分で口に運び、おいしいとニコリ笑う姿も見せてくれます。いちよの葉も少しずつ落ち、黄色のじゅうたんのように見える落ち葉の上に座ったり、手に取ったりして秋の自然を感じました。

1歳児



保育者と一緒に、どんぐりころころの歌を歌って、秋の自然を感じながらどんぐり拾いに行きました。どんぐりをたくさん拾い、嬉しそうにどんぐりバックに入れました。自分で靴を履こうとしたり、避難訓練では机の下に隠れて、戸外に避難するときは、保育者のところまで走っていくことができました。おやつ時間は、「おいしい。」と言いながら食べたり、食べ終わると「ない。」と保育者に教えてくれたりする姿もありました。

2歳児



戸外で遊ぶのが大好きな子どもたちは、なかよし広場で、ボールで遊んだり、砂場で遊んだりしています。プランタの土を掘り返して宝探しをしてみたり、雨どいを使って、友達と一緒に工夫したりして遊んでいます。ぞうの滑り台で、1歳児が滑ろうとすると、見守っているのか、滑り終わるまで見てくれる優しい気持ちも子どももいます。避難訓練では、地震の放送が入ると、机の下に隠れて、その後なかよし広場に保育者と一緒に避難できました。

3歳児



秋の自然物を使って、ケーキを作ったり、思い思いに段ボールにポンドで貼ったり、どんぐりを転がしたりしながら秋の自然物で遊びました。戸外でも、どんぐりをみんなで探したり、元気よく身体を動かして遊んだりしています。太陽の日差しが暖かい日は、子どもたちはテラスにごごを敷いて、ままごとを始めていました。避難訓練では、地震が起きてから、津波警報が出たことを想定し、公民館まで避難しました。

4歳児



むつざわ号に乗って、茂原公園に園外保育に行きました。公園では、葉っぱを拾ったり、どんぐりを探したりしました。あおば農園でのいもほりの後は、掘ったさつまいもを絵の具で描いて、クレヨンで根っこを描き、おいしそうなさつまいもが描けました。どんぐりで制作をしたり、転がしたりして遊んだりして、秋の自然を感じました。

5歳児



11月3日から6日まで行われていた、創作美術展に作品を搬入するために、ゆうあい館にいきました。折り紙クラブや、陶芸クラブの方々の作品を見て、「チューリップがあるよ。」「やどかりがあった。」と見つけたものを友達と話していました。園庭の落ち葉で、お風呂をつくりました。どうやったら落ち葉をたくさん集められるかを考えながら、熊手を使って集めていました。修園旅行で、鴨川シーワールドに行き、シャチのショーやベルーガのショーを見ました。次の日は、みんなで協力をして、シャチの絵を絵の具で塗ったり、自分の全身画を描いて貼ったりして、楽しい思い出を振り返りました。